

“ヒラメキ”からはじまる
企業ストーリー

バックオフィス業務のお悩みは「ジョブカン」で解決!! 【株】DONUTS

文 牛久保洋次

Text by Yoji Ushikubo

【未常識】今は常識ではない、でも未来に常識となる事：これは私が作った造語です。

近年、テレワークの浸透や働き方の多様化に伴い、企業のバックオフィスにおけるペーパーレスや脱ハンコが大きく進みました。また、企業経営においてもSDGsが重要視され、人的資本経営に向けたバックオフィスDXの呼び声はますます高まっています。

今回は、累計導入企業15万社、有料ID数300万を誇るバックオフィス支援クラウドERPシステム「ジョブカン」シリーズを運営する【株式会社DONUTS】をご紹介します。

DONUTSは、IT分野の5領域（クラウドサービス、ゲーム、動画・ライブ配信、医療、出版メディア）を軸に事業展開している企業です。「ジョブカン」のほか、ライブ配信&動画アプリ「ミックチャ」、クラウド型電子カルテ「CLIUUS（クリアス）」など、一見すると全く異なるジャンルのプロダクトがシナジーを生み出し、2007年の創業以来、高い成長率を達成してきました。常に挑戦を続け、次々と新規事業にも取り組んでいるDONUTSは、いままも事業の幅を広げ続けています。

「100名規模のバックオフィスを1人でできる環境」を目指す「ジョブカン」シリーズは、2010年にリリースした勤怠管理を始めとし、経費精算・ワークフロー・採用管理・労務HR・給与計算・会計・見積り/請求書・BPOの9サービスからなる、バックオフィス業務を効率化するサービスです。点在する各領域を効率化しながら、システム・データの一元

化を進めることで大きな効果を生むことができます。特に「ジョブカン勤怠管理」は、1000万人以上が利用するIT製品の比較・資料請求サイトITトレンドの年間ランキングで7年連続一位を獲得する、業界ナンバーワンクラウド勤怠管理システムです。クラウド勤怠管理システムを使うのが初めてでも設定や操作が簡単なうえ、シリーズの他サービスと連携することでより便利に使うことができます。

働き方改革関連法の改正により、時間外労働の上限規制や労働時間の客観的な把握の義務化が進み、適切な勤怠管理はますます重要かつ複雑なものとなりました。

民間企業のみならず、地方自治体でも働き方改革やDXが進んでいます。DONUTSは2022年6月に千葉県いすみ市と連携協定を締結するなど、自治体DX推進事業も本格化させています。

バックオフィス業務のDXでお悩みの企業は、一度「ジョブカン」シリーズを試してみたいかがでしょうか。

【株式会社DONUTS バックオフィス支援クラウドERPシステム「ジョブカン」】
<https://all.jobcan.ne.jp>



今月の一言

初めてでも、誰でも、簡単に使える、

業界ナンバーワンのクラウドERPシステム

これが則ち【未常識の発見】



Profile

慶應義塾大学商学部 卒業
株式会社友アンド愛（レコードレンタルビジネスの開発者）を創業し、代表取締役就任。約700店舗をFC展開する。株式会社ビザカリフォルニアを創業し、代表取締役就任。約400店舗をFC展開する。日本CDビデオレンタル商業組合 初代理事長（社）ニュービジネス協議会 理事等を歴任。
現在、株式会社いかしあい隊 会長、その他顧問数社。